

☆伊良部架橋が来年2月頃開通しますと復帰後19本の離島架橋が完成する。県内では、残すところ構想中の架橋では伊平屋～伊是名架橋、伊江島架橋、津堅島架橋がある。現在要請運動を実施している伊平屋～伊是名架橋は、北部広域市町村や離島振興協議会からも架橋の早期実現に向けての県知事等への要請活動がある。

平成15年に伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会が、調査をした内容の一部を紹介します。

全国の事例から見た伊平屋・伊是名架橋の位置付け

(1) 架橋規模 (橋長)

伊平屋～具志川島間 約2,100m
 具志川島～伊是名間 約2,400m
 計 約4,500m

全国の事例を見ると、現在計画中の伊良部架橋が最長で4,400m、次いで長いのが、現在建設中の古宇利大橋が1,960mである。伊平屋・伊是名架橋は完成すれば我が国最長の離島架橋となる。



完成予想図 (伊是名島～具志川島～伊平屋島)

(2) 島の人口 (12年国調)

伊平屋村 1,530人
 伊是名村 1,897人 合計3,427人

全国の事例

人口1,530人以下の島への架橋例 59橋 (内、5橋は計画又は建設中)

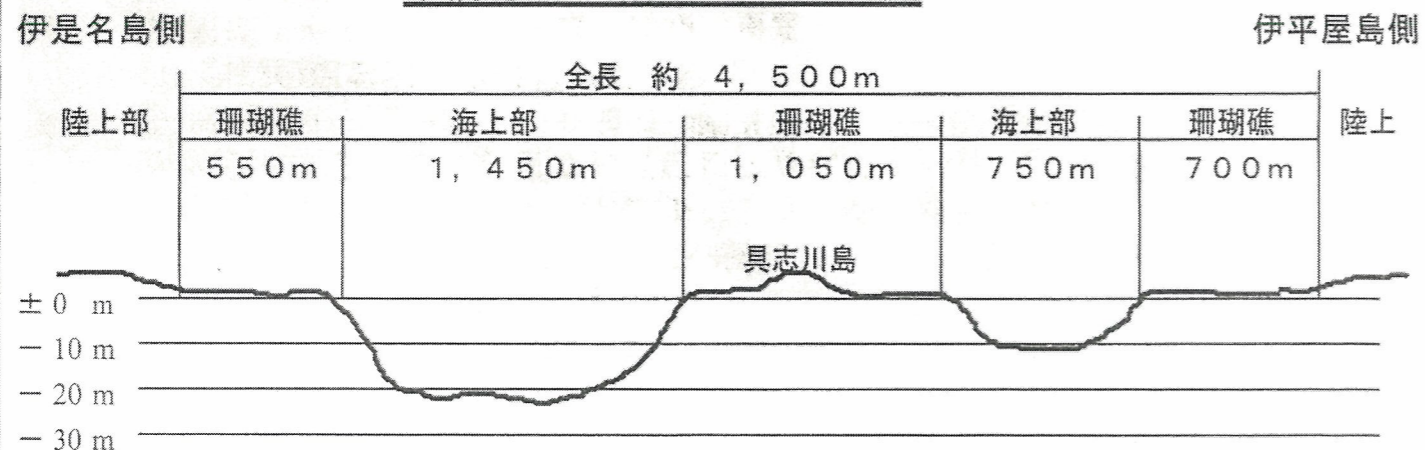
(3) 架橋地点の特徴

当該架橋地点の特徴を次に示す

当該架橋地点の特徴は、見かけ上の距離は約4,500mと長いが干潮時には陸上に顔を出す珊瑚礁部分が約51% (約2,300m) を占め、実質の海上架橋は約2,200m (1,450m + 750m) 程度であると言える。

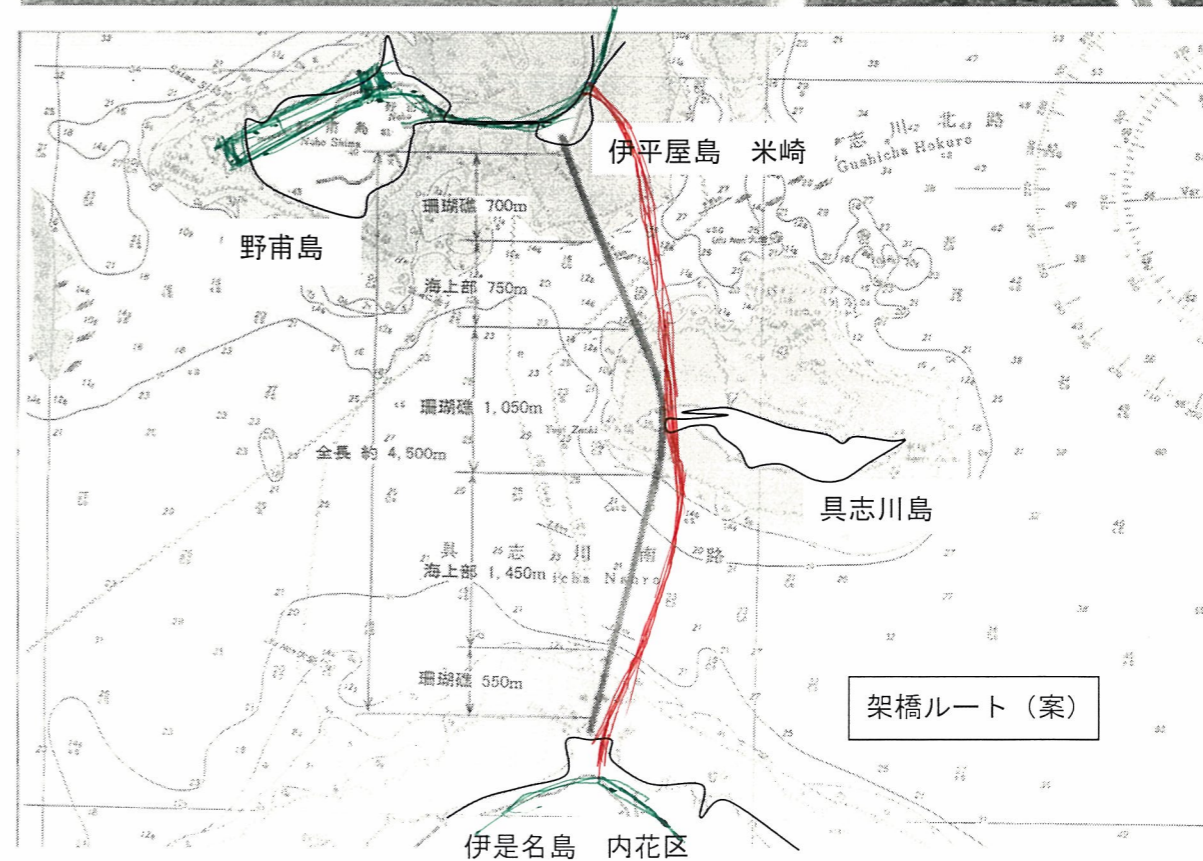
このことは、今後の検討によって建設費の縮減につながる可能性があり、極めて有利な条件と判断される。

架橋地点の断面・イメージ図



伊平屋～伊是名架橋断面図

(図の縦方向(深さ)は、極端に拡大表示している)



架橋ルート (案)

伊平屋架橋

しい架橋新聞 第1号

伊平屋島～具志川島～伊是名島架橋の早期実現を！

発行：伊平屋・伊是名架橋建設促進協会
(事務局) 平成26年9月1日
連絡先：伊是名村役場企画政策課内
0980-45-2001
tkamiyama@vill.izena.okinawa.jp

伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会総会開催

7月28日に伊平屋村離島振興総合センターにおいて、平成26年度定期総会が開催されました。伊是名村から35名(委任5人)伊平屋村から31名(委任7人)が参加、総会では伊礼幸雄副会長(伊平屋村長)の開会のことばに始まり、前田政義会長(伊是名村長)の挨拶では、「これまでの活動に敬意を表し、今後の活動への協力をお願い！」がありました。

審議では報告第1号の平成25年度事業報告～議案第3号の平成26年度予算の承認までの日程1から日程5までのすべてが全会一致で可決され、仲田輝享委員(伊是名村郷友会長)の開会の挨拶で会を閉じました。その後の意見交換会では、理事代表で名嘉正明(伊平屋村議会議長)前川清(伊是名村議会議長)の挨拶・乾杯の音頭にはじまり、両村青年会や老人会、区長会等、各代表から活発な意見が出され、伊平屋村の西銘喜進老人クラブ会長からは、「私達が元気な内に橋が架かるように」と力強い願望の意見がありました。

平成26年度事業計画

① 8月	架橋調査(費用便益比分析等)依頼
② 8月	県土木建築部との調整
③ 9月	伊是名島～具志川島～伊平屋島までのサブ・ボート等架橋早期実現パレード
④ 9月	架橋促進の看板設置
⑤ 10月	郷友会エルクソベ(架橋建設促進)郷友会主催
⑥ 10月	郷友会架橋建設促進協議会本島支部結成
⑦ 10月	第2回県土木建築部との調整
⑧ 11月	県出身国會議員等及び国土交通省への要請及び陳情
⑨ 11月	架橋視察
平成27年	
⑩ 1月	両村及び郷友会新春の集いで架橋の早期実現への呼びかけ
⑪ 2月	第3回県土木建築部との調整
⑫ 4月	架橋建設へ向けての具志川島調査

☆協議会の会計年度期間は6月1日～5月31日



架橋建設促進協議会総会(伊平屋村)



県議会土木環境委員会(伊是名村)

沖縄県議会上木環境委員会及び沖縄県土木建築部(随行)が空港及び架橋建設の取り組み状況等について伊平屋村と伊是名村の現地視察を行う

7月24日～25日にかけて同委員会の視察がありました。一行は伊平屋村の視察において、伊平屋空港の状況や架橋についてなどの意見交換が行われた後に、伊是名村に渡り、伊是名村では村三役や村議會議員、関係課長との意見交換会がありました。翌日の行政視察では各現場を担当課長が案内し、その後のヒアリングでは、県当局から港湾等各事業の説明がありその後、架橋について、知事への陳情に同行した中川京貴、具志堅透、儀間光秀県議會議員を始めとする各県議が党派を超えて伊平屋・伊是名架橋建設の早期の実現に向けての意見が積極的に交わされました。

郷友会！伊平屋島～伊是名島架橋早期実現エルクソベ開催

8月3日那覇市内で、伊是名村郷友会(仲田輝享会長)の役員会が開催され、エルクソベについて話し合われた。伊是名村からは神山企画政策課長、宮城建設環境課長、伊平屋村からは仲川建設課長が出席して、大会要項や日時の確認が行われた。次回は、伊平屋郷友の役員を交え大会内容を確認して参加者を募る。エルクソベは架橋建設促進協議会への支援金と架橋建設早期実現に向けてのPRを目的にしている。このように郷友会を中心に村外でも活動が活発に展開されている。

沖縄県土木建築部道路街路課との事務レベル意見交換会

8月4日(月)沖縄県庁において、土木建築部道路街路課(課長、副課長、主任技師)と架橋建設促進協議会事務局(伊是名村企画政策課長、建設環境課長と伊平屋村建設課長)が事務レベルでの意見交換会がはじめて行われました。



伊是名島土木建築部道路街路課との事務調整(県庁)

キャッチフレーズ募集

協議会では、架橋建設早期実現に向けてのPR活動の一環として「キャッチフレーズ」を募集します。応募方法は次のとおりです。

- ① 募集期間 : 平成26年9月1日～平成9月30日
- ② 募集方法 : 両村役場より募集用紙を配布(設置)しますのでご利用下さい
- ③ 選定について : 募集の中から理事会において決定する
- ④ 決定されたキャッチフレーズは製作者名を入れて看板として活用する
- ⑤ 募集用紙は、両村役場へ提出お願いします(メールや郵送でも可能)

例1 伊・伊(いい)橋は村民の願い!
例2 伊平屋渡を橋で結ぼう!

伊是名島～具志川島～伊平屋島サブ・ボート等架橋早期実現パレードを計画

伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会では、架橋早期建設に向けてのPR活動として、サブ・ボート等によるパレードを年度内に実施することが総会で決定しました。それを受けて、両村漁協組合の絶大なるご協力の下、ボート等の船主様のご協力を仰ぎ実施したいと思います。そのことにより橋が架かるイメージを作りマスコミ等を通してPRすることが早期実現へ繋がることでしょう。尚、詳しいことにつきましては後日お知らせしますのでその際は両村民のご協力ご参加をお願いします。